



**ショウ
ヨリガン**

私が見た北秋田

Kitaakita from My Eyes NO.65

北秋田市
地域おこし
協力隊

きたあきたの
魅力発掘

vol.48



キティちゃんお疲れ様でした

令和3年度も、いよいよ残り1か月を切りました。今年の雪の量は大変でしたが、あともう少ししたら本格的に春を迎えるところですね。暖かくなって、雪が溶けていくのはうれしいことですが、今回の年度切り替えとともに、本市ふるさと大使であるキティちゃんにさようならをせざるを得ず、ちょっと寂しい気持ちも混ざっています。

今回の写真は、キティちゃんがふるさと大使に就任した2018年に市役所森吉庁舎の撮影コーナーで撮ったものです。間もなく、就任してから4年間の自分振り返ってみました。その半分がコロナ禍の中である

ものの、仕事の面でもプライベートな面でも、なんとか成長することができた気がしています。また、長年にわたりご愛読いただいている方々に声をかけていただいたりして、本当に感謝しています。

さて、市内にあるキティちゃんの各撮影コーナーで写真を撮りたい方は、撤去されるまで残りわずかですので、急いでください!



表裏一体
皆さまこんにちは。地域おこし協力隊の阿部夏代です。北秋田市に移住し、早いもので1年半が過ぎました。移住前は雪に触れる機会がほぼ無かったため、初年度は想像以上の「冬」に衝撃を受けました。もしかして遭難しているのかなと不安になった日もありましたが、春に「あの雪を体験したのならもう大丈夫! ずっとここに住めるよ」と言っていたいただき、安心した記憶があります。しかし、今年もまた「この雪を体験したのならもう大丈夫!」と、だいぶ前倒しのタイミングで保証をいただき、冬の衝撃はどこまで更新するのかなと笑ってしまいました。

現在、私は「移住コーディネーター」として移住希望者への情報発信やアテンド業務などもさせていただいています。そこで、

例えば冬の厳しさだけではなく、その裏では除雪を含み多くの方々に助けていただいていることや、春がきた喜びを一緒に歌う桜の見事さなど、1年を通して自分で体験したこともお話しするようにしています。ここにいるから感じることもできる大変さと、その奥にある喜びも多くの方にぜひお伝えしたいです。

最後に、おかげさまで2度目の冬を越すことができ、少しは頼もしく見えたなら良いなという気持ちで後ろ姿の写真も添えさせていただきます(笑)。

表裏も裏側も見かけたらどうぞよろしくお願いします。



▲こども食堂のお弁当作り



阿部 夏代 隊員



▲市議会全員協議会であいさつを述べる津谷市長



▲定例記者会見を行う津谷市長



▲樹氷サミットでの津谷市長

市長ダイアリー

◇ 1月16日～2月15日

- 16日(日) ▼綴子地区新春交流会(綴子公民館)
- 17日(月) ▼新年度・3月補正予算市長査定(本庁舎)
- 18日(火) ▼新年度・3月補正予算市長査定(本庁舎)
- 19日(水) ▼新年度・3月補正予算市長査定(本庁舎) ▼小猿部地区自治会長連絡協議会交流会(七日市基幹集落センター)
- 20日(木) ▼国道整備事業促進期成同盟会(大曲・鷹巣 合同要望活動(県庁・秋田河川国道事務所))
- 21日(金) ▼北秋田市議会第1回臨時会(議事堂) ▼北秋田市議会全員協議会(本庁舎)
- 24日(月) ▼福祉有償運送等運営協議会委員委嘱状交付式(本庁舎)
- 26日(水) ▼北京オリンピック出場・立崎英由子選手への激励金贈呈(本庁舎) ▼職員提案審査(本庁舎)
- 27日(木) ▼北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合管理者会議・北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合本会議(森吉庁舎)
- 28日(金) ▼故松橋隆氏叙位・叙勲伝達式(本庁舎) ▼定例記者会見(本庁舎)
- 29日(土) ▼国際樹氷サミット2022 in 北秋田市(オンライン)(文化会館)
- 7日(月) ▼米内沢財産区管理員選任書交付式(本庁舎) ▼前田財産区管理員選任書交付式(本庁舎) ▼北秋田市職員提案表彰式(本庁舎)
- 9日(水) ▼北秋田市議会3月定例会初日・一般質問(会派代表)(議事堂)
- 10日(木) ▼北秋田市議会3月定例会(議事堂)
- 14日(月) ▼北秋田市議会3月定例会一般質問1日目(議事堂)
- 15日(火) ▼北秋田市議会3月定例会一般質問2日目(議事堂)

環境
コラム
第49回

ごみの分別でSDGsに参加
捨てればごみ、分ければ資源

私たちができる環境に配慮した行動の一つにごみの分別があります。北秋田市では「燃やせるごみ」「燃やせないごみ(金属類・危険物)」「資源ごみ」を収集しています。この他、金属資源をリサイクルする取組みとして市内9カ所に設置しているごみ回収ボックスによる「小型家電」の回収や、秋には古着・古布の回収を行っています。

資源ごみは、正しく分別することでリサイクルされ、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の減量や、ごみを燃焼した際に発生する二酸化炭素の抑制と、燃え残る灰の減少により最終処分場の延命化につながります。また、資源ごみはリサイクル業者に売却され、売り上げがごみ処理に係る費用の一部として活用されています。

ごみを捨てる際は、資源ごみとして出せるのか、しっかり確認して適切な分別をすることで、環境への負荷が低減され、持続可能な社会の構築につながります。

▼資源ごみ

品目	識別マーク
紙パック、紙	
ペットボトル	
プラスチック製容器包装	
缶(アルミ、スチール)	

【ごみ排出量の推移】	H30	R元	R2	
総排出量 (t)	10,580	10,742	10,477	
資源化量 (t)	1,134	1,085	1,033	
内訳	紙類	651	616	576
	ペットボトル	73	73	75
	その他の資源ごみ	410	396	382
リサイクル率 (%)	10.7	10.1	9.9	

【その他リサイクル量の推移】	H30	R元	R2
ごでん回収量 (kg)	911	842	1,001
古着・古布回収 (kg)	2,680	2,430	3,230